

小松ロータリークラブ会報

2023～2024年度 国際ロータリーテーマ



CREATE HOPE
in the WORLD
世界に希望を生み出そう

- ◆ 会長：大畑 清三 ◆ 副会長：橋浦 隆
- ◆ 会長エレクト：澤矢 豊伸 ◆ 幹事：齋藤 典子
- ◆ クラブ会報委員会 委員長：宮城 香織
- 委員：石田 拓也・名徳 隆嗣・東 昭裕

第9号
2024.5.9

事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 アパホテル<小松ブランド>2F
 TEL: 0761-24-1340 FAX: 0761-24-4700
 E-mail: office@komatsu-rc.jp
 URL: http://komatsu-rc.jp/



ごあいさつ



2023～2024年度
小松ロータリークラブ 会長 大畑 清三



3月は「水と衛生月間」です。初めてロータリークラブの奉仕活動は、アメリカのシカゴ市へ公衆トイレを寄贈したところから始まったそうです。今では、日本はトイレ環境の最先端を行っていますが、まだまだ、世界ではトイレと衛生問題が改善されておらず、日本のロータリークラブもインドやタイ、カンボジアなどへ支援をしているそうです。能登半島地震でも被災地においては、水とトイレ環境の大切さを痛感させられました。私たちは水があることと、快適なトイレ環境に感謝しつつ、そのような環境にある人々を今後も支援して参りましょう。

さて、3月は大きなイベントが2つありました。半世紀の歳月を経て16日に北陸新幹線小松駅開業がありました。10日にはこれを記念して宮橋勝栄小松市長をはじめ市役所関係者や会員約25名が出席して、JR小松駅東口広場に石椅子2基の除幕式を行いお祝いしました。また、16日には團十郎芸術劇場うららでIM講演会があり、谷口真人氏の講演に、ロータリアンをはじめ一般市民も駆けつけ耳を傾けました。

21日は、昨年10月28日にゆのくにの森であった「第20回石川の伝統工芸体験学習」で、市内の小学4年生の65人から募集した体験感想文から最優秀賞に選ばれた今江小学校の児童に校長室で表彰状を手渡しました。

23日は、末広緑地公園芝生広場にあるロータリーの森を中心に恒例の早朝清掃奉仕活動は、あいにくの雨で中止となり、近くの育成会館で本村公志社会奉仕副委員長から、ロータリーの森の歴史について学ぶことができました。


会員卓話は、7日には上出浩輔会員が「幼児教育への想いと課題」と題して、また、28日は石田拓也会員が「電気自動車を取り巻く環境」と題して卓話をされ、将来の幼児教育の在り方と、電気自動車の未来像を熱く語っていただきました。

小松ロータリークラブ(RC)の大畑清三会長は21日、小松市今江小を訪れ、同RC主催の体験学習の参加児童による感想文で最優秀賞に選ばれた野澤栗司さん(4年)に表彰状を手渡した。

昨年10月に市内で行われた第20回伝統工芸体験学習に参加した小学4年生65人による感想文を、節目を祝い初めて審査、表彰した。野澤さんは「初めて穴谷焼に絵付けし緊張したけど上手にできて良かった」と話した。橋浦副会長が同行した。このほか表彰されたのは次の皆さん。

▽優秀賞 工藤碧斗(今江小) 北村秀利(向本折) 高橋彩佳(今江小) 藤山千暖(稲穂)

野澤さんに最優秀賞
小松RC 体験学習感想文



大畑会長(左)から表彰状を受け取る野澤さん=小松市今江小

北國新聞(令和6年3月28日)